

子どもたちが楽しく
エコする！
家族とエコを
楽しめる！
僕も私もエコの主人
公！って実感できる



放課後子ども教室で

エコ遊び



皆さまにお届けしたい
プラスの効果・・・

- *子どもたちが選べるメニュー（プログラム）増加！
- *家庭や地域に発信したくなる、教室の名物企画誕生！
- *ボランティアや指導員のやりがい倍増！

放課後子ども教室向け活動助成（モデル実施地区）募集中

財団法人日本レクリエーション協会では、文部科学省より委託を受け、「環境にやさしいライフスタイルの実現に向けた体験プログラム実施モデル事業」を進めています。その一環として、本年度1月までに、3回エコ遊びに取り組んでいただける放課後子ども教室を募集いたします。なお、教室の運営団体だけでなく、教室に関わるボランティアグループ等でも応募できます。

財団法人日本レクリエーション協会は、文部科学省所轄の財団法人で、昭和23年より、レクリエーションを通して、子どもたちや家族の健やか暮らしの実現に取り組んでいます。

エコ遊びの実施方法

①遊びのタイプを選択

エコ遊びの3つのタイプ

タイプ1：エコ楽習（がくしゅう）

手づくり地域エコマップやエコ図鑑作成など、エコについて楽しく発見したり、気づいたりする。気づいたことをみんなで共有する。そんな楽しいエコ学習のメニューを子どもたちと共につくり、共に楽しむ

タイプ2：遊具やエコグッズ創作

身の回りにある材料をリサイクル。どんなリサイクル材料があるのか、どんなリサイクルグッズが作れるのか。子どもたちと、そんな創意工夫を楽しみながら、ゲームカードや手作り飛行機などの遊具や、バック、容器カバーなどの生活グッズづくりに挑戦。

タイプ3：オリジナル外遊び

家族みんなで楽しめる外遊び。家族と練習して技を高めや記録を伸ばせる外遊び。家族ぐるみで自然の中で過ごしたくなる外遊び。伝承遊びや学校で流行している遊びなどをヒントに、子どもたちとワイワイづくり、楽しむ。

②具体的な遊び方を子どもたちと一緒に アレンジor創造

選んだタイプの中で、どんな風に遊びを創り楽しむのか、具体的な遊びは、皆さんと子どもたちで考えて、創って、楽しんでください！

遊びのタイプは、今回の助成（モデル実施）に皆さんと子どもたちのやりたいこと、楽しみたいことがあっているかどうかを確かめる物差しだとお考えください

展開は自由自在

必ず実施していただくことは、放課後子ども教室の中で、3回エコ遊びを楽しんでいただくこと（平成21年1月末まで）。

教室に来る子どもたちのうち希望者だけで楽しんでよし！学年の指定をしてもよし。全員で楽しんでよし。

同じ遊びを3回続けて実施して、創意工夫を深めるもよし！毎回異なるタイプの遊びに挑戦してもよし！子どもたちの気持ちを受け止め途中でタイプを切り替えてもよし！

それぞれの放課後子ども教室にあわせて、エコ遊びを実施いただけます。

家庭とつなげる工夫をご一緒に

エコ遊びが放課後子ども教室だけでは終止してしまっては、もったいない。

教室で楽しんだ遊びの練習や材料集め、アイデアづくりを家族と楽しむ。楽しみながら家族のエコライフが豊かになる。今回実施をお願いするエコ遊びにはこんな願いが込められています。

家族で楽しむ度に絵やシールを貼ることができるエコスタンプ。エコスタンプの記録や家族で楽しんだことを、全国で共有できるホームページ。こんな工夫にもご参加いただきます。

募集に関わる事務連絡です

◎募集団体：全国で60団体程度予定（基本は先着順です。希望が多い場合は都度ご相談させていただきます）

◎応募資格：以下の機関、団体、グループ

- * 市区町村や複数力所での放課後子ども教室を運営している団体、機関（こうした団体が複数力所で応募いただいた場合は優先します）
- * ひとつの放課後子ども教室を運営している団体等
- * 放課後子ども教室に定期的に出向き、子どもたちにプログラムを提供しているグループ等
- * その他、放課後子ども教室で、3回エコ遊びを実施できるグループ等

◎モデル実施に関わる当協会からの提供物、情報

- * 助成金：3万円程度（お渡しする形式、要・不要等ご相談させていただきます）
- * エコ遊びの作り方、楽しみ方のヒント
- * 事業実施マニュアル（下記事務のマニュアル、記入例含みます）

◎助成にともなう事務等

- ① 簡単な実施計画書を作成、提出。
- ② 当協会が提供するエコ遊びプログラム実施の留意点等を記した参考資料を基にしたスタッフでの実施方法の確認（事前打ち合わせ）
- ③ アンケートの実施（家族、スタッフ等）
- ④ 活動報告書類の作成、提出

◎実施期間：3回のプログラムを10月～H21年1月中旬の期間で実施

◎募集期間：11月21日（金）締め切り

※受付次第実施していただけます。お早めの申込みをおすすめします

詳細な資料もご用意しています。また、口頭でのご質問にお応えする形での補足説明もさせていただきます。まずは、お気軽にお問い合わせを。

<資料請求・問い合わせ先>

財団法人日本レクリエーション協会

福祉レクリエーション推進部 担当：小山亮二 小久保信幸

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-20-7 水道橋西口会館 6階

TEL：03-3265-1852 FAX：03-3265-1253

e-mail：fukushi.s@recreation.or.jp